

## 計算書類に対する注記(法人全体用)

## 1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に疑義はない

## 2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ・建物並びに器具及び備品一定額法
  - ・リース資産  
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金なし

## 3. 重要な会計方針の変更

変更なし

## 4. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済制度  
北九州市民間社会福祉施設等従事職員共済  
宮崎県民間社会福祉施設等従事職員共済

## 5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりとなっている。

- (1) 法人全体の財務諸表(第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)
- (2) 事業区分は社会福祉事業のみである
- (3) 拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
- (4) 各拠点財務諸表(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (5) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(Ⅹ))
- (6) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅺ))
- (7) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

0000社会福祉法人善興会

2000-2000 社会福祉事業

1000 善興園	拠点区分
1110 本部	サービス区分
1120 花の王・善興園	サービス区分
1130 デイ・善興園	サービス区分
1200 第二善興園	拠点区分
1210 施設・第二善興園	サービス区分
1220 短期・第二善興園	サービス区分
1230 デイ・第二善興園	サービス区分
1240 居宅・第二善興園	サービス区分
1300 第三善興園	拠点区分
1310 施設・第三善興園	サービス区分
1320 短期・第三善興園	サービス区分
1800 北郷荘	拠点区分
1810 施設・北郷荘	サービス区分
1850 ホーム・杉の湯荘	サービス区分

## 6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	468,631,340	0	0	468,631,340
建物	3,003,806,225	0	145,675,575	2,858,130,650
合計	3,472,437,565	0	145,675,575	3,326,761,990

## 7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

減価償却に伴い、国庫補助金等特別積立金716,939,603円を取り崩した。

## 8. 担保に供している資産

担保に供している資産は以下のとおりである。

第三善興園 土地	75,261,246
建物	541,615,251
北郷荘 土地	35,372,211
建物	694,482,327
合計	1,346,731,035

担保に供している債務の種類および金額は以下のとおりである。  
福祉医療機構

第三善興園	42,300,000
北郷荘	129,960,000
合計	172,260,000

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。  
(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	5,363,502,019	2,505,371,369	2,858,130,650
小計	5,363,502,019	2,505,371,369	2,858,130,650
その他の固定資産			
建物	30,478,601	10,607,656	19,870,945
構築物	104,296,901	74,928,712	29,368,189
機械及び装置	476,791,944	55,794,845	420,997,099
車両運搬具	112,635,865	107,823,298	4,812,567
器具及び備品	436,410,638	306,814,230	129,596,408
有形リース資産	3,024,000	2,520,000	504,000
権利	2,612,750	1,183,850	1,428,900
ソフトウェア	324,000	113,400	210,600
小計	1,166,574,699	559,785,991	606,788,708
合計	6,530,076,718	3,065,157,360	3,464,919,358

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高  
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。  
(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	217,063,080	0	217,063,080
未収金	28,970	0	28,970
未収補助金	564,000	0	564,000
合計	217,656,050	0	217,656,050

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当なし
12. 関連当事者との取引の内容  
該当なし
13. 重要な偶発債務  
該当なし
14. 重要な後発事象  
該当なし
15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項  
施設・第二善興園⇒花の王へ合併・解体作業中、短期・第二善興園⇒花の王へ合併、デイ・第二善興園⇒7月より休止

## 計算書類に対する注記（(拠点)善興園拠点区分用）

## 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券なし  
 (2) 固定資産の減価償却の方法  
 ・建物並びに器具及び備品一定額法  
 ・リース資産  
 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。  
 (3) 引当金なし

## 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

## 3. 採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済制度  
 北九州市民間社会福祉施設等従事職員共済  
 宮崎県民間社会福祉施設等従事職員共済

## 4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりとなっている。

- (1) 各拠点財務諸表（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）  
 (2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3(⑩)）  
 (3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3(⑪)）  
 (4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
- |              |        |
|--------------|--------|
| 1000 善興園     | 拠点区分   |
| 1110 本部      | サービス区分 |
| 1120 花の王・善興園 | サービス区分 |
| 1130 デイ・善興園  | サービス区分 |

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	228,586,000	0	0	228,586,000
建物	1,367,695,620	0	38,958,049	1,328,737,571
合計	1,596,281,620	0	38,958,049	1,557,323,571

## 6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

減価償却に伴い、国庫補助金等特別積立金1,269,388円を取り崩した。

## 7. 担保に供している資産

該当なし

## 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	2,071,672,845	742,935,274	1,328,737,571
小計	2,071,672,845	742,935,274	1,328,737,571
その他の固定資産			
建物	10,164,027	5,151,597	5,012,430
構築物	26,000,000	3,683,333	22,316,667
機械及び装置	467,263,520	46,266,427	420,997,093
車輛運搬具	24,658,084	24,658,075	9
器具及び備品	177,829,588	82,692,999	95,136,589
権利	1,202,400	0	1,202,400
小計	707,117,619	162,452,431	544,665,188
合計	2,778,790,464	905,387,705	1,873,402,759

## 9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	85,294,110	0	85,294,110
未収金	25,500	0	25,500
合計	85,319,610	0	85,319,610

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当なし

11. 重要な後発事象  
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項  
該当なし

## 計算書類に対する注記（(拠点)第二善興園拠点区分用）

1. 重要な会計方針
  - (1) 有価証券なし
  - (2) 固定資産の減価償却の方法
    - ・建物並びに器具及び備品一定額法
    - ・リース資産
      - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
      - リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
  - (3) 引当金なし
2. 重要な会計方針の変更
 

該当なし
3. 採用する退職給付制度
 

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済制度  
北九州市民間社会福祉施設等従事職員共済

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分
 

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。  
当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりとなっている。

  - (1) 各拠点財務諸表（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）
  - (2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3(⑩)）
  - (3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3(⑪)）
  - (4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 

1200	第二善興園	拠点区分
1210	施設・第二善興園	サービス区分
1220	短期・第二善興園	サービス区分
1230	デイ・第二善興園	サービス区分
1240	居宅・第二善興園	サービス区分

5. 基本財産の増減の内容及び金額
 

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	59,411,883	0	0	59,411,883
建物	152,704,654	0	6,950,416	145,754,238
合計	212,116,537	0	6,950,416	205,166,121

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
 

該当なし
7. 担保に供している資産
 

該当なし
8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
 

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	486,562,329	340,808,091	145,754,238
小計	486,562,329	340,808,091	145,754,238
その他の固定資産			
建物	4,376,351	2,744,829	1,631,522
構築物	2,900,000	1,522,500	1,377,500
車輛運搬具	27,253,215	27,253,206	9
器具及び備品	58,316,460	49,565,733	8,750,727
権利	221,600	0	221,600
小計	93,067,626	81,086,268	11,981,358
合計	579,629,955	421,894,359	157,735,596

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
 

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	2,637,957	0	2,637,957
合計	2,637,957	0	2,637,957

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当なし

11. 重要な後発事象  
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにする  
ために必要な事項  
該当なし

## 計算書類に対する注記(拠点)第三善興園拠点区分用)

1. 重要な会計方針
  - (1) 有価証券なし
  - (2) 固定資産の減価償却の方法
    - ・建物並びに器具及び備品一定額法
    - ・リース資産
      - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
      - リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
  - (3) 引当金なし
2. 重要な会計方針の変更
 

該当なし
3. 採用する退職給付制度
 

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済制度  
北九州市民間社会福祉施設等従事職員共済
4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分
 

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。  
当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりとなっている。

  - (1) 各拠点財務諸表(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
  - (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊸))
  - (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊹))
  - (4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
    - 1300 第三善興園 拠点区分
    - 1310 施設・第三善興園 サービス区分
    - 1320 短期・第三善興園 サービス区分
5. 基本財産の増減の内容及び金額
 

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	75,261,246	0	0	75,261,246
建物	688,870,707	0	50,539,348	638,331,359
合計	764,131,953	0	50,539,348	713,592,605

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
 

減価償却に伴い、国庫補助金等特別積立金12,413,555円を取り崩した。
7. 担保に供している資産
 

担保に供している資産は以下のとおりである。

第三善興園 土地	75,261,246
建物	541,615,251
合計	616,876,497

担保に供している債務の種類および金額は以下のとおりである。  
 福祉医療機構

第三善興園	42,300,000
-------	------------

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	1,517,831,010	879,499,651	638,331,359
小計	1,517,831,010	879,499,651	638,331,359
その他の固定資産			
建物	3,099,373	1,973,394	1,125,979
構築物	11,419,256	6,565,621	4,853,635
機械及び装置	9,528,424	9,528,418	6
車輛運搬具	32,788,830	29,773,947	3,014,883
器具及び備品	108,688,326	86,912,237	21,776,089
有形リース資産	3,024,000	2,520,000	504,000
ソフトウェア	324,000	113,400	210,600
小計	168,872,209	137,387,017	31,485,192
合計	1,686,703,219	1,016,886,668	669,816,551

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	72,187,325	0	72,187,325
未収金	3,470	0	3,470
未収補助金	564,000	0	564,000
合計	72,754,795	0	72,754,795

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし



## 計算書類に対する注記((拠点)北郷荘拠点区分用)

1. 重要な会計方針
  - (1) 有価証券なし
  - (2) 固定資産の減価償却の方法
    - ・建物並びに器具及び備品一定額法
    - ・リース資産
      - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
      - リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
  - (3) 引当金なし
2. 重要な会計方針の変更  
該当なし
3. 採用する退職給付制度  
独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済制度  
宮崎県民間社会福祉施設等従事職員共済
4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分  
当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。  
当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりとなっている。
  - (1) 各拠点財務諸表(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
  - (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㊸))
  - (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㊹))
  - (4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
    - 1800 北郷荘 拠点区分
    - 1810 施設・北郷荘 サービス区分
    - 1850 ホーム・杉の湯荘 サービス区分
5. 基本財産の増減の内容及び金額  
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	105,372,211	0	0	105,372,211
建物	794,535,244	0	49,227,762	745,307,482
合計	899,907,455	0	49,227,762	850,679,693

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し  
減価償却に伴い、国庫補助金等特別積立金14,586,711円を取り崩した。
7. 担保に供している資産  
担保に供している資産は以下のとおりである。

北郷荘 土地	35,372,211
建物	694,482,327
合計	729,854,538

担保に供している債務の種類および金額は以下のとおりである。

福祉医療機構

北郷荘	129,960,000
-----	-------------

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	1,287,435,835	542,128,353	745,307,482
小計	1,287,435,835	542,128,353	745,307,482
その他の固定資産			
建物	12,838,850	737,836	12,101,014
構築物	63,977,645	63,157,258	820,387
車輛運搬具	27,935,736	26,138,070	1,797,666
器具及び備品	91,576,264	87,643,261	3,933,003
権利	1,188,750	1,183,850	4,900
小計	197,517,245	178,860,275	18,656,970
合計	1,484,953,080	720,988,628	763,964,452

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	56,943,688	0	56,943,688
合計	56,943,688	0	56,943,688

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし